

各位

上場会社名 株式会社 名村造船所
 代表者 代表取締役社長 名村 建彦
 (コード番号 7014)
 問合せ先責任者 取締役経營業務本部長 名村 建介
 (TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(以降の記載金額は百万円未満は四捨五入して表示しております)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	121,000	7,500	7,500	4,500	93.30
今回発表予想(B)	121,000	5,400	5,400	2,700	55.98
増減額(B-A)		2,100	2,100	1,800	
増減率(%)		28.0	28.0	40.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	109,639	9,700	9,640	5,814	120.54

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	99,000	5,800	5,800	3,600	74.60
今回発表予想(B)	99,000	3,300	3,700	1,600	33.15
増減額(B-A)		2,500	2,100	2,000	
増減率(%)		43.1	36.2	55.6	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	84,831	8,657	8,779	5,347	110.79

修正の理由

通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の業績予想の下方修正であります。

平成22年3月期に売上計上予定の新造船収益について、平成20年度の鋼材価格の大幅な値上げによる影響と予想レートを1米ドル当たり90円として見直した結果、当期末に受注工事損失引当金を大幅に積み増しし、700百万円強を引き当てる必要があると見込まれることから、連結・個別ともに営業利益・経常利益を下方修正するものであります。

また、当期純利益においては、連結・個別とも平成20年9月以降の世界的不況に伴う国内株価の下落によって、主に上場株式を対象に減損処理500百万円強を見込んでおります。

なお、当期売上計上予定の未ヘッジ外貨は本日現在44百万米ドルであり、その想定換算レートは1米ドル当たり90円に見直しました。

上記予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上